

PhytoCellTec™ Symphytum

フィトセルテック シンフィツム

表皮のターンオーバーを促進させるコンフリー根の幹細胞エキス

特長

表皮では細胞の再生が常に行なわれており、脱水や外的脅威から皮膚を守るためのバリア機能を維持します。表皮のターンオーバー期間は歳をとるにつれて長くなり、再生スピードが遅れることで、皮膚の乾燥や肌荒れ、くすみの原因となります。この再生には表皮幹細胞が関係しており、歳とともに表皮幹細胞の増殖が減少することがターンオーバー率の悪化につながります。



フィトセルテック シンフィツムはコンフリー根由来の幹細胞エキスです。コンフリーはヨーロッパを起源とする多年草で、紫色とピンク色の花をもつ高さ1m 弱の草です。漢方薬、特に肌の治療用に利用され、コンフリーの葉を用いた軟膏は創傷治療や骨折の治療にも応用されており、ジクロフェナク Na ゲルと同等の効果が報告されています。

フィトセルテック シンフィツムは表皮幹細胞の増殖能を活性化し、表皮のターンオーバー率を向上させることで、肌を滑らかにし、色艶を改善します。

主成分と作用機序

コンフリー根細胞エキス・・・表皮細胞の増殖を促進し、表皮のターンオーバーを促進させる。

効果

1. In Vivo 試験

当原料を 0.4 % の濃度で基材クリームへ配合し、40 歳から 60 歳の 20 名の女性に対して試験した。

4 週間の使用後、皮膚の再生率に著しい向上が見られた。付随して行なった PRIMOS による肌の滑らかさの分析では、12 % の向上が示された。

Figure 1-1. 皮膚再生日数の比較

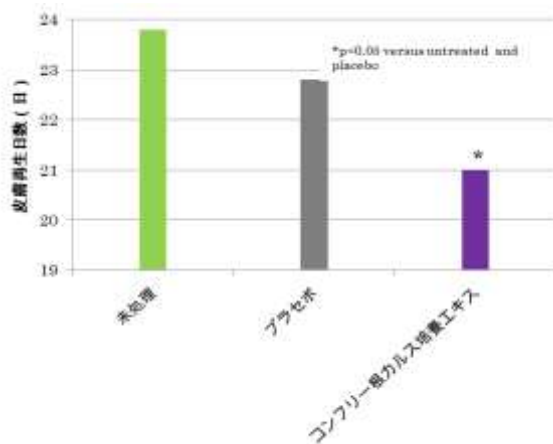
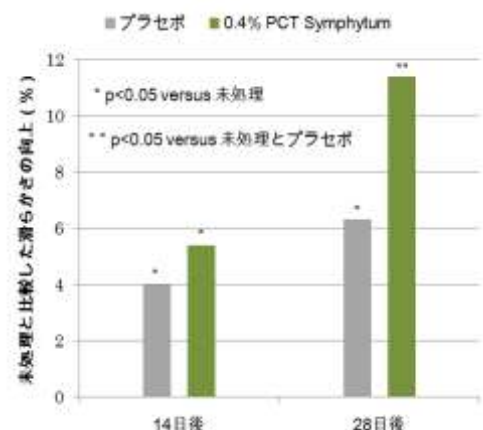


Figure 2-2. 滑らかさの向上



2. In Vitro 実験

高齢者の組織環境を模倣するために、細胞保護作用や増殖刺激作用を持つ添加物を欠いた老化培地を作成し、表皮の三次元培養モデルに与える影響を調べた。

通常の培地と比較して、老化培地で形成された表皮はより薄く、ヒアルロン酸量が少なくなるが、コンフリー根エキスを添加した老化培地で形成させた三次元培養皮膚モデルでは、表皮の形態（厚さ）とヒアルロン酸量の両方が明らかに向上した。

Figure 2-1. 表皮の厚さ

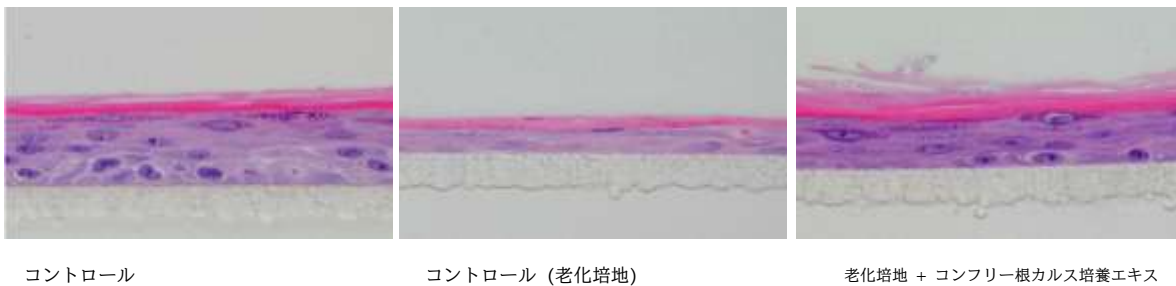
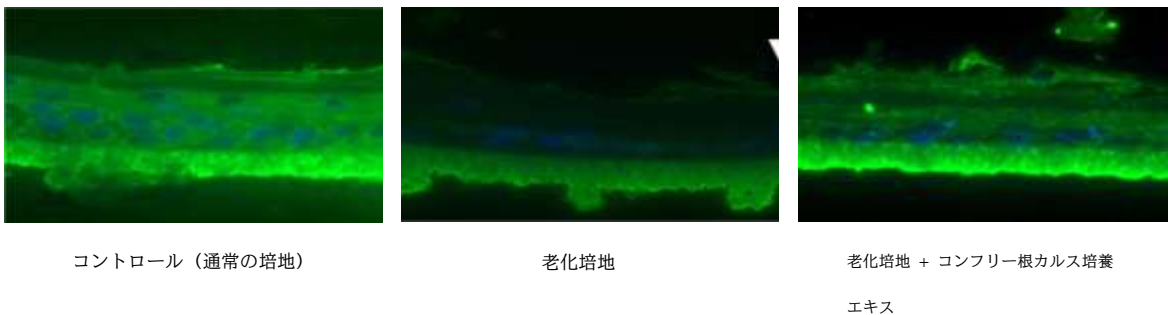


Figure 2-2. ヒアルロン酸量



参考配合量

0.4 - 1 %

表示名称/INCI

コンフリー根細胞エキス (申請中)

INCI: SYMPHYTUM OFFICINALE ROOT CELL EXTRACT

製造会社 : Mibelle AG Biochemistry / Switzerland (ミベール AG バイオケミストリー / スイス)

出典 : MBL: PCT Symphytum in-cosmetics_Paris_2013_Preview (内容確認の必要な場合は英文原本をご参照ください)

作成 : 2013/03/06 H. Holstein GmbH & Co. KG (KI)

H. Holstein GmbH & Co. KG (エイチ・ホルスタイン 東京支店)

102-0074 東京都千代田区九段南 2-4-11 Tel. 03-5213-5541 Fax 03-5213-5549

holstein